

ボストン・グローブ紙記事

桜の花の時

1912年、日本はワシントン DC に 3000 本の桜の木を友好のシンボルとして合衆国に寄贈した。

この贈り物の 100 年を記念して、北之台雅楽アンサンブルはボストン・シンフォニー・オーケストラのメンバーとともに日本の宮廷音楽と舞を演奏する。

「百年の春、千年の春」において BSO はチャイコフスキーの「アンダンテ・カンタービレ」とバッハの「ブランデンブルク協奏曲第 3 番」を演奏し、北之台雅楽は「甘州」、「迦陵頻」を含む日本の宮廷音楽を演奏する。

開演は午後 7 時、料金は \$10~\$50、場所はボストン・シンフォニー・ホール。

問い合わせ先 888-266-1200、または www.bso.org